



自治会連合会だより

発行：名田島自治会連合会 事務局

TEL・FAX 083-973-7551



「やまぐち車座トーク 21 in 名田島」開催される

日 時：平成28年10月4日（火）19：00～21：15

場 所：山口南総合センター 1階多目的ホール

論点（テーマ） 名田島における定住促進

議 題	回 答
<p>1 人口減少の加速化を認識し危機感を共有しよう</p> <p>●具体的な対策の展開</p> <p>①「青壮年層との連携」 危機感を共有する青壮年層と連携して自主的な地域づくりや定住促進につながる活動をサポート</p> <p>②地域おこし協力隊を呼び水とした「定住支援体制の準備」 新たな移住希望者受入れ体制をつくるため、特定地区限定の空家バンク制度を用意した。そこに地域おこし協力隊が住み、住民と一緒に地域づくりに携わる中で、名田島の魅力を高める情報発信、地域間交流の仕組みづくりといった成果を生み出せるようサポートしたい。</p>	<p>名田島居住予定の地域おこし協力隊募集中 (8/30～11/11) 数件問い合わせがある状況。 早ければ2月から居住することになるので地域の協力をよろしく。 協力隊をきっかけとして「空き家バンク制度」を拡充していただきたい。</p>
<p>●名田島を離れている人たちに 今一度 振り向いてもらうために</p> <p>① 名田島の身近な魅力を定期的かつ適時に「情報発信」</p> <p>☆地区外に住む名田島出身者に向けて 連合会の機関誌「田園」やホームページ・フェイスブックに「名田島に帰りたい、訪れたい」と思ってもらえる郷愁を誘うような風景・人を紹介する記事を充実し、より多くの人に届ける。</p> <p>☆名田島在住者に向けて 「フェイスブック」でリアルタイムに情報発信を続ける。</p> <p>②帰ってこようと思った人の「受入体制の整備」</p>	
<p>2 名田島在住の青壮年層を失わないために何が できるか</p> <p>①地域の役職負担の軽減・限定</p> <p>②配偶者が地域と溶け込みやすい配慮</p>	
<p>3 今ある有形・無形の社会資本を失わないために 何をすべきか</p> <p>①地域のシンボルとしての名田島小学校</p> <p>☆適正規模や特色ある学校づくりについて 「小規模だからできること」を考える場を設けていきたい。</p> <p>☆安心安全な地域づくり 高潮や大地震を想定した安心安全な地域づくりに必要な防災施設（南蛮樋展望台、ICTを活用した情報伝達等）の整備と既存の堤防等の整備・拡充を根気よく要望を続けていく。</p>	<p>☆小規模特認校については、名田島未来フォーラムを受けて市教委で検討中。重要なことは、学校の魅力づくりと地域の合意。学校やコミュニティスクール、運営協議会等学校関係者と地元との協議をしながら考えていきたい。</p> <p>☆南蛮樋：本年度実施設計、H29年浚渫から事業を行う計画 展望台は計画後半になるし、国庫補助の範囲では少数しか対象にならない。避難場所としての展望台は単市という切り分けも考えられる。</p>

自由意見

<p>1 名田島の基幹産業である農業の安定対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の拠点づくり ・市政とJA構想とのコラボレーションによる産業の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の安定：収益性の高い作物への転換や6次産業化、消費・販路拡大について協力していく。 ・拠点づくり：集落維持のため多様な機能（買い物・交通・特産品開発・レストラン等）を備えた地域主体で運営する「コミュニティビジネス」の拠点（H28年に調査事業を実施）
<p>2 文化資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月の森重雪島展に市歴史民俗資料館所蔵の吉永雪峰（雪島の弟子）の作品貸出を依頼したところ、学芸員のいないところには貸出できないとの回答。貸出を検討していただけないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の文化財の考え方が昨今、保存重視から活用が変わってきた。学芸員の出張等で貸出可能か研究したい。
<p>3 市とのコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市職員との名刺交換、名刺にメールアドレスの記載。 ・市のホームページに担当課のメールアドレスの記載。 ・市からの案内通知文に担当のフルネームとメールアドレスの記載。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐできることもあるので、検討したい。
<p>4 小学校内にコミュニティルームの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と児童、保護者同士の交流ができるコミュニティルームを設置して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード面の整備も必要であり、すぐに設置は難しいが、検討したい。

出席者（名田島地区：32名、市関係者17名 計49名）

行事報告・予定

10月行事			
日	曜日	自治会連合会行事	自治会関連行事
2日	日		JA枝豆フェスタ12:30～
4日	火	車座トークin名田島19:00～	
7日	金		南蛮樋保存整備委員会13:00～
8日	土		名田島幼稚園運動会
9日	日	冬芝生播種（全員）14:00～	
11日	火		きらめき財団表彰式（木村恒之氏）
12日	水		山口市本庁舎の整備に関する検討委員会10:00～
14日	金		市地域おこし協力隊南部地域フォーラム14:00～
15日	土		平成28年度山口市社会福祉大会9:40～
20日	木		名田島ふるさとまつり事前打合せ19:00～
23日	日	芝刈り（1班）15:00～	
25日	火	健康相談会（西開作上）10:00～	地域協事務局長会議14:00～
26日	水	年末朝市実行委員会19:00～	
30日	日	芝刈り（2班）25:00～	
31日	月	「第45回名田島ふるさとまつり」実行委員会19:00～	

お知らせ

★小学校校庭に冬芝の種をまきました。芝生の養生期間を2週間程度とみています。その期間の使用をご遠慮ください。詳しくは小学校にお問い合わせください。